

陽だまり Vol.80

2017年10月
Autumn



仕事も育児も
育メン

～ INDEX ～

- P1 来年は法人設立30周年
長善のさと1周年
- P2 吉田西太田保育園の三者協議開催
- P3 太陽の園の給水給湯工事完了
にしくみキッズのフェリス工事完了
- ※平成28年度吉田福祉会の事業報告・決算報告
- P4 あさひ等に見守りセンター設置
管理会議で情報共有徹底 他
- P5 介護に困ったら地域包括支援センター
- P6 頑張っています新人職員
今回の表紙 他
- P7 突撃インタビュー 他



社会福祉法人 吉田福祉会

〒959-0242 新潟県燕市吉田大保町25-15 TEL 0256-93-6464 FAX 0256-77-8412 URL <http://e-taiyou.com/>

1 来年は法人設立30周年

「絵本タッチ」の法人パンフレットを作りました

吉田福祉会は、来年、法人設立30周年という節目の年を迎えます。

振り返ってみると、昭和63年6月8日、吉田福祉会が誕生し、特別養護老人ホーム「太陽の園（定員90名）」が開所しました。その後、地域密着施設等を開設計、現在では10施設を運営しています。また、平成25年には「きららおひさまこども園（定員280名）」も開設しました。現在、法人職員は358名となっています。

周年記念事業をいろいろと計画中です。今年5月、30周年記念事業の第一弾として、法人のパンフレットをリニューアルしました。皆さんから手に取って知っていただきたいとの思いから「絵本タッチ」のパンフレットになりました。20ページの小型版です。希望者は、法人本部までご連絡ください。（無料）



▲新しいパンフレットです。希望者に差し上げてますので、どうぞ！



2 「長善のさと」一年が経ちました

これからも地域のために頑張っていけます

昨年6月、粟生津の名門「鈴木家」の跡地にオープンした長善のさととは、早いもので一年が経ちました。通い・泊り・訪問のサービ

スが受けられる「小規模多機能センター長善」は、定員24名登録で現在は20名。認知症の方々がスタッフと一緒に暮らす「グループホーム長善」は、定員9名で現在満室。



▲介護相談を行った包括支援センター

～皆さん、いつでもお気軽に長善のさとにお立ち寄りください～

【太陽の園】にぎわった太陽まつり



ドンドン、8月6日、今年も吉田太鼓龍神会の太鼓を皮切りに、「太陽の園夏まつり」が盛大に行われました。恒例の綿あめにかき氷など、みんな笑顔いっぱいの日でした。



カメラキヤッチ

各施設の活動を紹介します。



▲三者協議会 (7/6)

3

吉田西太田保育園の民営化 31年開園に向けて「三者協議」が進む

燕市が保育園を民営化するに伴い、今年2月、当法人吉田福祉会が運営事業に決定しました。

7月6日、今後の運営体制などを話し合う「第一回三者協議会」が行われました。

メンバーは、西太田保育園保護者代表3名・法人職員（きららおひさまこども園他）3名・市職員（子育て支援課）3名の合計9名です。

保育園の基本運営方針、保育時間・特別保育・給食は、運動会などの行事は…などと、協議内容はたくさんありますが、子どもたちを最優先に考え、平成31年4月開園を目指して、現在、協議を行っています。

なお、決まった事項は市による保護者説明会や民営化通信等を通じて報告が行われていきます。

地域の皆さんと話し合い 一人ひとりが輝く保育を目指します



子どもは地域の宝物。保育園は、いろいろな個性をもった子どもたちが、それぞれの色を輝かせる場でありたいと思います。保護者だけでなく、地域の皆さんの力をお借りしながら、宝物である子どもたちを大切に育ててまいります。

新しい保育園が、地域に根差した園となるよう、子どもたちの大切な園となるよう、開園の準備をしていきます。よろしくお願いたします。

地域にとってありがたい施設です

私にとって、「長善のさと」は大きな存在となりました。一周年記念祭に参加し、職員と利用者の信頼感を実感しました。笑顔と声掛け、簡単そうが一番難しいことだと感じました。この職員の心づかいは、利用者にとって安心して生活できる場だと確信しました。



民生委員
鈴木真子さん(下組)

職員に感謝しています(入居者のご家族から)

昨年6月に開所した「長善のさと」で認知症の義母がお世話になっています。住み慣れた地域のグループホームに入所することができ、暴言が多かった義母にも穏やかさが感じられるようになり、家族も心に余裕が生まれました。笑顔がステキな職員の方々から、心に寄り添った介護をしていただき、いつも感謝しています。



地域のお蔭です。「記念祭」を実施しました



【児童クラブきらら】カレー作り初挑戦



今年の夏休みは、畑で作った野菜を使って大好きなカレーライス作りに挑戦。野菜を洗ったり切ったり、チームワークもバッチリ。大きな鍋で作ったカレーは、とってもおいしかったね(´▽`)

【きららおひさまこども園】みんな頑張った夏まつり



8月5日、今年も、やきそば・かき氷などの屋台や、〇×クイズなど盛り上がった「きらら夏まつり」。保護者の皆さん、先生もみんな頑張りました。

4

キレイになりました太陽の園 給水給湯・トイレ改修工事が完了しました



吉田地区で最初に開設した特別養護老人ホーム「太陽の園」(定員90名)も、早いもので約30年が経過しました。

吉田福祉会では、利用者の皆さんから快適に過ごしていただけるようにと、補助金を活用し、随時、改修を行ってきました。昨年度は、入居者のプライバシー保護のため、4人部屋に和風の仕切りを設置(4,311万円・全額が県補助金)し、多床室が新しくなりました。

また、入居者の転倒等のアクシデントの軽減を図るため、シルエット見守りセンサーも導入しました。

さらにエアコン等の空調設備を高効率省エネルギー対応に改修し、過ごしやすくなりました。そして今回、2,795万円をかけ、給水給湯・トイレの全面改修工事を行いました。トイレがとってもきれいになり、入居者から喜ばれています。

5 安全安心のための「防犯対策」 にじぐみキッズの外周フェンス工事が完了

燕市の障がい者社会福祉施設整備事業費補助金を活用して、このたび「にじぐみキッズ」の外周に、新しくフェンスを設置しました。

事業費は、405万3,000円で、174万5,000円が補助金となつています。

吉田福祉会では、閉園となつたこの旧吉田南保育園を活用し、平成27年から児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業を行ってきました。しかし、外周の石垣塀は通学

路に面しており、30年以上が経過し耐震基準を満たさず危険な状態でした。

また、石垣塀で囲まれているため内部が死角となり、防犯上よくない状態でした。

そこで、この石垣を撤去し、外周約82mに明るいフェンスを設置したものです。併せて、門扉も新しくしました。

現在、この建物内では「児童クラブ」も行っており、毎日、子どもたちの明るい元気な声が響きわたっています。



▲新しくなった外周フェンス

【ひのくち】牛に願いを込めて...



この日は、燕市の戸隠神社へ行ってきました。体調の悪いときは、牛の体を撫でることにより、願いが叶うといわれています。「よくなあれ よくなあれ。」

【さわらび】お稲荷さん作り



7月23日、吉田北地区ふるさとまつりに併せて、みんなでお稲荷さんを作りました。お料理上手なお母さんたちはお手の物。みんなでお食べると美味しいね。



▲利用者さんと一緒に頑張ってます（あさひ）



▲画像で様子がわかるタブレット端末（さわらび）

6 あさひ・さわらびにも 安心「見守りセンサー」設置

燕市の介護ロボット等導入支援事業特別交付金を活用して、このたびグループホームあさひ・さわらびの2施設にシルエット見守りセンサーを3台ずつ導入しました。
この補助金は、介護職員の負担を減らし入居者の転倒等のアクシデントの軽減を図る

もので、昨年の太陽の園に続いての導入です。事業費は192万88円で、185万4,000円が市補助金となっています。
このセンサーで、職員は駆けつける前に画像で様子かわかり、適切な介護を行うことができるなど大いに役に立っています。

7 管理会議で「情報共有」を徹底しています

「今月の私の施設の現状は〇〇〇です」、「災害対応マニュアルについて、いかがですか」など、ひまわりの園2階で熱心な情報交換が行われています。
会議の出席者は、各施設の管理者9名と本部職員。毎月一回、約3時間、今後の運営方針やい

ろいろな課題等について話し合っています。
法人では、この管理会議のほか、企画研修部会や専門部会（介護部会・感染対策部会・ソーシャルワーク部会）、さらに衛生委員会等もあり、情報共有を徹底しています。



▲管理会議（7/25）

8 高木自治会で「認知症声かけ訓練」を行いました

認知症の人への接し方を学ぶと、7月2日、高木ふれあいセンターで「認知症声かけ訓練」を行いました。

主催は高木自治会（笠原民雄会長）で、吉田地区地域包括支援センター等が後援。
当日は、高木地区防災訓練の

終了後に約60人が出席し実施。まず基礎編として、接し方の心構えの話を聞き、寸劇を見ました。続いて実践編では、自治会役員等が高齢者役となり村内を徘徊。地域の人たちは、「どこから来たの？」と熱心に声かけをしていました。



▲一生懸命に声かけ訓練を行う高木自治会の皆さん



【みなみよしだ】地域の花植えに参加



天候に恵まれたこの日は、みんなで外作業。道路沿いの花壇の草取りと花植えです。赤いサルビアや黄色いマリーゴールド、心を込めてキレイに植えました。

【あさひ】みんなで梅干しづくり



この日は、利用者さんとスタッフで「梅干し作り」。みんなで梅をきれいに洗って、一個一個へ夕取りです。このひと手間と愛情が美味しく出来るコツ♡



いつでも対応します

吉田地区地域包括支援センターへ
(吉田大保町・ひまわりの園相談センター内)

☎94-7676

「うちのおばあちゃんが、なかなか物忘れが多くなってきたようで...」など、どんな支援があるのだろうか...」など、介護や健康など総合的な相談に応じます。

困ったことがあったら、まず「吉田地区地域包括支援センター」にご連絡ください。

年中無休です。365日、いつでもOKです。

地域包括支援センターでは、社会福祉士、主任介護支援専門員、さらに保健師・看護師などが、それぞれの専門性の中で連携し、親切丁寧に対応させていただきます。

「高齢者とその家族を支える」、その手助けを行うのが地域包括支援センターです。皆さんからの電話、いつでもお待ちしております。



社会福祉士 曾山 雅史

5月から地域包括支援センターに勤務しています。センターでは、高齢者の介護・福祉サービス相談をはじめ、住みなれた地域で暮らしていただくため家庭に訪問し、いろいろと話をお聞きしたりアドバイスをしたりもしています。困ったことがありましたら、いつでもお気軽に相談してください。

住み慣れたこの地域で暮らしていただくために



社会福祉士 熊谷 美月

相談に来られる方が抱えている不安なこと、悩み事はそれぞれ違います。まずは、ご本人やご家族の話をよく聞き、その方に合ったサービスの提案をさせていただきます。私の他にも、医療や介護の専門知識を持ったスタッフが勤務しています。お力になれること、お手伝いできることがあると思いますので、ぜひご相談ください。

その人に合ったサービスを提供します

【燕・弥彦医療介護センター】フォーラム開催!



8月20日、燕市文化会館で「在宅療養」をテーマに、伊勢みずほさんをお招きし、講演やトークショー等を行いました。たくさんの方のご参加ありがとうございました。

【あったかハート】手づくり煮たまご大人気



普段は、宅配弁当を作っているあったかハート。この日は、吉田北地区ふるさとまつりに参加しました。手作りの煮たまごことんやゃくは、美味しくて大人気でした。



7月21日、吉田まつりに、今年もきららおひさまこども園の年長児51名によるカラーガードが参加しました。
さらに今年は、13名による和太鼓を初披露。大勢が見守る中、みんな頑張りました。
(拍手拍手!!)



11

吉田まつりで「和太鼓」初披露 きららおひさまこども園



10

頑張っています 新人職員29名

4月、吉田福祉会に29名の新人職員が入りました。
「早く仕事を覚えたい」、「利用者の皆さんが気持ちよく生活できるように頑張りたい」、「子どもたちを笑顔いっぱいにしたい」、「早く一人前の保育教諭になれるように頑張りたい」と想いを語っていました。
各事業所に配属された新人職員も半年が過ぎ、もう一人前。入居者や園児と一緒に、笑顔でいます。これからも皆さんとともに頑張りますので、よろしくお願いたします。

よろしくお願しま〜す



【職員親睦会】82名が総踊り



7月21日、吉田まつり民謡流しに、職員総勢82名が参加しました。利用者さんや園児たちも、声をかけてくださり、元気いっぱい最後まで踊り切りました！

今回の表紙

さわらび介護員
近藤一憲さん



今回は、優しい笑顔が利用者さんに人気の近藤さんです。

●今回は、育メンをテーマとした表紙ですが、お子さんは、何歳になりましたか？

近藤：1歳4ヶ月です。

●そういえば、育児休業をとられましたよね？いかがでしたか？

近藤：初めての子で右も左も分からなかったのですが、夫婦で協力できたのは良かったです。夜中のオムツ交換は、僕の担当でした！

●上の写真撮影の時も、いい子に抱っこされて、お子さんも優しいパパが大好きなのが伝わりますね。ところで、仕事の方では何か目標はありますか？

近藤：ケアマネージャーの資格を取るために猛勉強中です。

●仕事・育児をしながら目標に向かって取り組んでいる姿は、素晴らしいですね。応援していますので、がんばってください。

吉田福祉会では、働きやすい環境づくりに取り組んでいます。職員が勤務のため、きららおひさまこども園の休日・一時預かりを利用する場合、利用料は法人から1/2の助成があります。また、子どもの看護休暇や育児短時間勤務制度も多くの職員が活用しながら就業しています。



4月から長善のさとで頑張っている介護員「梶原瑞華」さん

Q1 介護員になろうと思った理由は…?

- ・人の笑顔を見ることや、人と関わることが好きだからです。自分が、人のために役に立ちたいと思い、介護員になりました。

Q2 一緒に働くスタッフの印象は…?

- ・みなさん笑顔が多く優しい方で、分からないことを聞くと、丁寧に教えてくれます。いざ実践となってもし違っても、きちんとアドバイスしてくれるので勉強になります。



Q3 利用者さんとのエピソードで印象に残っていることは…?



- ・弥彦牡丹園や吉田まつりに一緒に出掛けたとき、利用者さんのワクワクしている感じが伝わってきて嬉しくなりました。その時の皆さんの笑顔は、すごく印象に残っています。

Q4 今後、こうなりたい!という目標はありますか?

- ・利用者の皆さんから信頼される人になりたいです。「あなたが居てくれて良かった。」と言ってもらえるようになりたいです!

ボランティアをありがとう

民謡クラブ (楡井フサ子さま)



太陽の園で三味線を弾きながら、お年寄りたちと楽しく明るく民謡を唄っていただいています。

寿美礼会 (代表/丸山信夫さま)



長善のさとの庭園と外周をお盆前の早朝に老人会の皆さんに、草取りをしていただきました。

フットMOON (代表/高柳京子さま)



ひまわりの園・太陽の園で、お年寄りたちと話をしながら、足をゆっくりとマッサージしていただいています。

編集後記

●今回いろいろな事業所に取材に行かせてもらいました。日頃、別の事業所で働く職員の心配りやがんばりを見て、私も身の引き締まる思いでした。これからも各事業所で協力し合い、吉田福祉会を必要としてくれる皆様のためにがんばります! (小林)

●今回、1ページ目で紹介した新しいパンフレットの写真撮影に同行し、プロのカメラマンの方の撮影の様子を見せていただきました! 撮影方法など、普段いろんな事業所に行つて写真を撮るうえで参考になることがたくさんありました。今回の経験を活かし、これからも利用者の皆様や職員の素敵な瞬間をたくさんお届けしたいと思います◎ (杉本)

皆さんの善意に感謝いたします!!

寄附物品

- ・北越工業株式会社 青年部さま
昇降テーブル・ダイニングチェア
(右・長善のさとで使っています)

寄附金

- ・星野 賢次さま・如澤 弘子さま
・渋谷 文子さま・小林 綾子さま



(平成29年3月~8月)

施設一覧

太陽の園	吉田法花堂	☎92-3339	長善のさと	粟生津	☎77-8668
ひまわりの園	吉田大保町	☎92-0751	きららおひさまこども園	吉田東栄町	☎78-7804
ひまわりの園相談センター	吉田大保町	☎94-7676	きららにじくみ		
さわらび	佐渡山	☎92-0100	きららにじくみキッズ	吉田東栄町	☎77-8817
ひのくち	吉田東町	☎92-0655	児童クラブきらら		
あさひ	吉田旭町1	☎78-7510	あったかハート	吉田法花堂	☎94-7010
みなみよしだ	吉田西太田	☎92-3340	サポートハウス若生	吉田若生町	☎78-7077